

2018

信州なかのバラまつり

～遙か咲き、未来へ。～

■開催期間 5月26日(土)～6月10日(日)

■入園時間 午前8時30分から午後4時まで

■会場 一本木公園

■入園料（開催協力金）

大人500円／人（中学生以下無料）

団体400円／人（大人20人以上）

※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳のいずれかの手帳所持者および介助者1人は無料にてご入園いただけます。（入園口で各手帳をご提示ください）

■駐車場

一本木公園に一般車両の駐車はできません。お車でお越しになる際は、特設駐車場の中野市防災広場（旧中野高校跡地）をご利用ください。

※昨年、特設駐車場として使用した中野小学校グラウンドは、今年のご利用いただけませんので、ご注意ください。

※福祉関係者、身体障がい者団体および市町村社会福祉協議会など団体・グループは、公園北側駐車場を優先的に使用できます。（団体の場合、中野市バラまつり実行委員会ホームページから予約が必要です）

ペットについて

入園時間内、お連れのパットはケージに入れていただくか、カートなどに乗せてください。なお、ケージとカートはご持参ください。

■イベント・販売

－イベント－

講演会、クイズラリー、ワークショップなど

－販売－

バラの苗木、バラに関する商品、飲食物など
※詳細は、別途配布のチラシまたはホームページをご覧ください。

問 中野市バラまつり実行委員会事務局
・都市計画課 ☎(22) 2111 (内線269)
・一般社団法人 一本木公園バラの会
☎(23) 4780

※開花情報などがホームページで確認できます。



■無料シャトルバス

－期間中毎日運行－

①中野市防災広場 ⇄ 一本木公園

②信州中野駅 ⇄ 陣屋前広場 ⇄ 一本木公園

※駐車場案内図および運行ルートは下図のとおりです。

－運行日限定－

フローラルガーデンおぶせ（小布施町）

⇄ 一本木公園

・運行予定日は、5月27日(日)、6月2日(土)、3日(日)、9日(土)、10日(日)。

・運行時間は、午前9時～午後4時まで(予定)となります。

会場案内図





地域の未来を照らすみなさんをご紹介します。

キラリ★中野のチカラ No.58

公益社団法人

中野青年会議所



金子 雄三さん

波川 憲吾さん

竹節 雅英さん

山本 浩二さん

2017年、信州なかのバラまつりで初開催し、話題となった「ローズクエスト」。地元食材などの特産品をモチーフとしたキャラクターが人気を博し、「2018信州なかのバラまつり」では第3弾を迎えます。この企画を発案し、主催している中野青年会議所の皆さんにお話を聞きました。

中野青年会議所では、「人が集まるまち」を目指して自分たちの暮らす地域の発展のための活動を行っています。そのため、地域の特色を生かした「ばら・スポーツ・音楽を通じたコミュニケーションづくり」の一環として、ローズクエストを始めました。今年は今子理事長、地域振興委員会の渋川委員長、山本副委員長、竹節副理事長を中心に、主に9人のメンバーで企画を進めています。

今回のローズクエストでは、中野市と山ノ内町の小・中学生からキャラクター案を募集しました。その結果、250通を超える応募がありました。意外だったのが、「地元らしさ」を作品の条件としていなかったのに、集まった作品には「地元らしさ」があるものが多かったことです。子供たちが一生懸命、自分たちの住んでいる地域のことを考えてくれた



①小中学生からたくさんのお応募がありました
②おごっこフェアでのシメジンガー
③レアカードに行列を作る子供たち



私たちは「地域から必要とされる団体でありたい」と、常に考えています。ばらを題材としたまちづくり運動は先輩諸兄から受け継ぎ、長年にわたり育んできた大切な事業。ローズクエストを通じて中野市・山ノ内町の子供たちを始めとする地域の皆さまが、更にこの地域に魅力を感じてもらえたらうれしいです。

と思うとやりがいを感じます。青年会議所にはいろんな業種のプロフェッショナルが集まっています。当日、会場ではスタッフがキャラクターの仮装をして、イベントの世界感を演出。例えば、板金屋さんが鉄を使って作成した「シメジンガー」は、一部で話題となりました。このような「プロの技」も人気の一因と言えるかもしれません。